

平成26年度 有害鳥獣捕獲の実績と獵友会活動について



獵友会によるパトロール

白川村民の安心安全な生活を確保するため、飛騨獵友会白川支部の方に有害鳥獣を捕獲していただいております。今年度にあっては、イノシシ23頭、ツキノワグマ18頭、ニホンザル3頭、ニホンジカ1頭の計45頭を捕獲しました。ツキノワグマが大量に出没した事から、有害捕獲の総数として昨年度対比約6倍となる捕獲量となりました。また、今年に入り1月11日に個体数調整としてカモシカを5頭捕獲しました。獵友会の方は、集落付近に有害鳥獣が出没した場合には、それぞれ日々の仕事や生活がある中、時には仕事や家庭の都合を中断して地域の安心安全のため危険を顧みず果敢に取り組まれています。

※鳥獣被害を発生させないために

身の回りで有害鳥獣やその痕跡を見かけましたら役場基盤整備課農林係までご連絡ください。どこで、何が、どのような状況で出てきたかを伺い、有害捕獲を実施するとともに被害を発生させないための対応を検討していきます。また、出没状況を写真に撮っていただけると対応に役立ちますのでご協力お願いします。

出没を防ぐには、鳥獣の数を減らすとともにエサとなる誘引物を除去する必要があります。捕獲や農地の進入防止柵管理とあわせて必要な対策となります。



集落周辺に生息するイノシシ

※狩猟と有害捕獲の違いとは

鳥獣を捕獲するには、狩猟と有害捕獲のふたつの方法があります。

狩猟は、11月15日から2月15日まで（イノシシ・ニホンジカは3月15日まで）の狩猟期間において、事前に必要な手続きをとった者が銃やわなを用いて行います。白川村内においても多数のイノシシ、ニホンジカなどが獲られており、頭数管理に貢献しています。

有害捕獲は、農業や生活環境、人身等に有害な鳥獣が出没した場合の捕獲による頭数管理を目的として、捕獲対象鳥獣、期間、場所、頭数、捕獲者などを定めた計画に基づき実施します。狩猟者であっても自由に捕獲できる訳ではありません。



果実などはエサになる前に確実に収穫しましょう

※ニホンザルについて

鳥獣のなかには狩猟の対象とならないものがあります。代表的なものは特定天然記念物であるカモシカですが、ニホンザルも狩猟の対象とされていません。ニホンザルを捕獲するには年間を通して有害捕獲の手続きが必要となり、出没情報の提供が強く望まれます。

活躍した選手の皆さんを紹介します！

みんなのスポーツ（敬称略）

飛騨地区中学生新人バレー部大会
1月17日(土)、飛騨高山ビッグアリーナ
男子の部 優勝 男子バレー部



2014年度岐阜県フットサルリーグ戦

関市武儀生涯学習センター
第5位 白川少年サッカークラブ ※リーグ戦は21チーム参加





お酒造りは水が大事！

1月26日、(有)蒲酒造場の杜氏さんが白川村の“お酒”「結心」の醸造用水を汲みに小白川地区を訪れました。

取水場からくみ上げられた水は、お酒造りにとても適しているとのお墨付き。今年もおいしいお酒が届けられることでしょう。

ぎふっこ応援宣言

1月14日、「清流の国ぎふ」マスコットキャラクターのミナモが、村長から「ぎふっこ応援宣言」を受け取るために白川村を訪れました。

ぎふっこ応援宣言とは、岐阜県全体で少子化対策に取り組んでいこうと、県と県内全市町村が表明を行っています。

がっつ掌くんと村長、そしてミナモちゃんも一緒にパシャリ。力強くぎふっこ応援宣言を行いました。



カメラさんぽ topics

あなたからの情報を
お待ちしています。
TEL 6-1311 内線115



発電機を寄付していただきました

一般社団法人高山建設業協会より、インバータ付発電機を寄付していただきました。これは、協会が法人認可50周年を迎えたことを記念し、高山市とともに贈呈が行われたものです。

南部地区の災害時に活用できるよう、防災備蓄庫に配備しました。

今後、村では隨時必要箇所に発電機を配備するよう計画します。

旧白小体育館を きれいにしました

1月19日、白川郷学園小学生と中学生のバレーボーラーが一緒になり、日頃の部活やクラブ活動でお世話になっている旧白川小学校体育館の大掃除を行いました。モップ掛けやぞうきん掛けにより、とてもきれいになった体育館。これからもよろしくお願いします。



缶 チューハイ “ほろよい”の撮影場所に 平瀬温泉が選ばれました！

アルコール3%で人気のサントリー“ほろよい”的冬のイメージ写真で、旧平瀬小学校周辺が舞台となり、ほろよいのfacebookページに掲載されました。是非ご覧ください。



旧 平瀬小校舎で 合掌造りを建てました!!

岐阜県教育委員会主催の「清流の国ぎふ」ふるさと体験事業in飛騨が旧平瀬小学校旧校舎を会場に行われました。(有)茅屋根技術舎の田中さんと黒木さんを講師に迎え飛騨地区在住の小学校3、4年生親子18組37名の参加者により合掌造りの小屋組を1日で組み上げました。高い所での作業におそるおそる取り組まれる参加者の方もおられましたが、本物の屋根葺き職人さんに教えられながらの体験に参加者全員貴重な体験ができたと感動されました。

白 川村の 人口減少問題について 考える

1月23日にGS暮らしちく主催で、全国の農山村の研究をしている熊本大学文学部教授・徳野貞雄さんにお越しいただき、“少子高齢化と山村の対策・課題”をテーマに講演会が行われました。

人口減少は村の存続に関わる課題ですが、元気な高齢者の活躍の場が増えたことなど変化をプラスに考えていくことが大切である、と激励を交えた講演となりました。



今 年のどぶろくの 仕込みが始まりました！

今年のどぶろくの仕込みが始まりました。例年以上に雪が多い冬となり、準備も大変ですが、実りの秋に向けて頑張っていきましょう。

ジビエビジネスを見学！

1月14日に、岐阜県の次世代リーダーシップ研修で、郡上市のNPO“メタセコイアの森の仲間たち”の里山保全事業部“猪鹿庁”的視察に行きました。

里山の保全とジビエの商品化は、獣害対策も兼ねた取り組みとして白川村でも参考にする点が多いと思いました。



全國豊かな海づくり大会 キャラバン隊が来庁

今年10月に富山県で開催される「第35回全国豊かな海づくり大会～富山大会～」のキャラバン隊が1月30日に役場を訪れ、大会のPRを行いました。

板谷副村長から、白川村の代表者らによる寄せ書きの旗を海づくり大使に手渡し、大使からは大会のPRポスターが贈呈されました。

富山大会は10月24、25日に富山県射水市の海王丸パークなどで開かれ、寄せ書きの旗は、大会の会場で披露されます。

しらみずの湯で避難訓練

1月21日、大白川温泉しらみずの湯で従業員14名が、高山消防署白川出張所指導の下避難訓練を行いました。

お客様の安全を守るために、緊急時の誘導方法や初期消火の大切さを学びました。



誰が一番早いかな？

除雪で大きな雪山が出来た平瀬保育園。

天気のいい日には子どもたちが元気よくソリで遊んでいました。

編集者のひとりごと

編集Hです。

「カメムシが少ないから今年は雪がふらないかも」なんて話を秋口にしていたのですが、ふたを開けてみれば例年並みの大雪（168cm：2月3日現在）。意外とあてにならないものです。

カメムシと積雪の関係をインターネットで調べてみると、雪の多い地域だけではなく、雪の少ない地域でも話題として挙がっていました。関係性については否定的なものが多く、雪が多い年にたまたまカメムシが多かったというのが広まったというのが有力なようです。

ちなみに村内によく見るカメムシの種類は「クサギカメムシ」。幼虫はスギやマツを好むそうなので、近くにスギ林がある家は要注意です。



白山白川郷トレイルクラブだより

VOL.13



アメリカのスポーツウェアブランドのキャンペーンの題材になったことから、馬狩地区周辺の冬山の様子が、世界中のウインターポーツのアスリートたちから注目されています。

この1月にも、国内外の著名アスリートが多く訪れ、トレイルクラブメンバーは撮影や滞在のアテンドを行いました。

写真は、国際山岳ガイドとしても活動している佐々木大輔さん、江本悠滋さんの撮影風景です。

バックカントリーは、大変注目を集めるスポーツになっていますが、今年は大雪なこともあります、多くの報道もされているように、日本各地で事故が多く発生しています。

自然の中のスポーツなので、全てをコントロールすることはできませんが、白川村の山や自然の素晴らしさを多くの方に感じていただくための安全啓蒙は、もっとしていかなければならないと感じています。

トレイルクラブでは、警察や消防団で構成される白山山岳遭難対策協議会とも連携し、冬季登山者への注意喚起の看板設置などを進めています。

四季を通じて、白川村の自然と文化に触れることで、これまでとは違ったファンを増やしていくたいと思います。

●お問合せ：白山白川郷トレイルクラブ事務局
☎ 6-1185 山田



●●2015年農林業センサス●●



調査日：平成27年2月1日

統計調査員が伺いましたら、ご協力を
お願いします。

農林水産省・岐阜県・白川村

村内の空間放射線率について

●測定日：1月30日(金)●

地区	測定値(マイクロシーベルト/時間)
南部地区	0.080
大郷地区	0.075
北部地区	0.055

問題ない数値です。

むらの人口

男 827人(-1)
女 868人(+1)
計 1,695人(±0)
世帯数 565世帯(-1)
高齢化率 31.03%
2月1日現在、()内は前月比

おめでとうございます
1月21日 神田 靖浩(荻町)
1月15日 小松美夕紀(宮城県牡鹿郡女川町)
坂井 勇介(荻町)
1月 60歳
荻町

末永くお幸せに



田中たなか
昂里くん
1月7日 千尋・絵里加
(牧)

誕生おめでとう
戸籍のまど

応援してください!ふるさと寄付金 村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと寄付」をお勧めください。